

KÄRCHER

ケルヒャー業務用床洗浄機

BR 45 / 22 C Bp

取扱説明書



同梱バッテリーは充電されていません。
使用前に専用充電器で充電を行なって
ください。

この度はケルヒャー商品をお買いあげいただき誠にありがとうございました。
ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

BR 45/22 C Bp
202209

もくじ

安全上の注意	3～8
各部名称	9～10
使用前の準備	11～12
操作方法	13～16
バッテリーの充電	17
メンテナンス	18～20
トラブルシューティング	21
仕様	22
補修部品	23
お問い合わせ先	24
ユーザー登録・保証	25
修理	26
リチウムイオンバッテリーの廃棄	27

安全上の注意

◎ご使用前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



注意

洗浄は自己責任において行なうこと

万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにやけどやケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。



ご使用時の警告



本体、電源プラグに水をかけないこと
感電する場合があります。

ぬれた手で電源プラグを触らないこと
感電する場合があります。

子供には触らせないこと
けがをする場合があります。

改造禁止

火災、感電、けがの原因になります。
ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に適
さない部品を使用しないでください。
機能を十分に発揮しない場合が生じ、思わぬ事故の
もとになることがあります。

危険物や火気のある場所で使用しないこと
火災の原因となります。

危険物を水の代わりに注入しないこと
灯油、ガソリン、オイル、ワックス、塗料などの
油性の液体を水の代わりに注入しないでください。
火災になるおそれがあります。

フッ化水素酸を含有する洗浄剤は使用しないこと
中毒・機器の損傷が生じます。



ご使用時の警告



汚染された可能性のある場所を洗浄する場合はマスク等適切な防護具を身に着けること

汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

修理はケルヒャーまたはケルヒャー認定技術者が行うこと
個人の修理は事故のもとになるおそれがあります。



ご使用時の注意



最高給水温度は50℃
希釈水の温度は50℃以下で行ってください。
50℃以上の温水を使用した場合故障の原因となります。

使用環境は 2～40℃で使用すること
凍結する場所では使用できません。

屋内で使用すること
屋内用として設計されています。
屋外での使用は機械を損傷させる場合があります。

担当者以外作業をしないこと
誤動作によりけがや事故の発生する場合があります。

テスト洗浄をおこなうこと
床の素材に適したセッティングで洗浄してください。

作業中に疲労感が生じた場合は作業を中止すること
体調を崩す場合があります。

純正洗浄剤を使用すること
十分な洗浄能力を発揮しない場合があります。

発泡洗浄剤は使用禁止
機械が損傷する場合があります。
必ず純正洗浄剤を希釈してご使用ください。



ご使用時の注意



メンテナンスを行う前にタンクの水を排水すること
メンテナンス時に漏れ出す場合があります。

部品を交換する場合は安全な場所で行うこと
周りに人がいない平坦な場所で行ってください。

ブラシの磨耗を確認すること
使用の都度、磨耗具合を確認してください。
ブラシが磨耗している場合は交換を行ってください。

汚水を捨てる場合は所轄の規定に準じること
必ず排水設備のある場所に廃棄してください。

本体を水洗いしないこと
内部に水が浸入し故障の原因となります。

汚水タンク内部はいつもきれいな状態で保管すること
汚れたまま保管した場合悪臭が発生する場合があります。



バッテリーに関する警告



バッテリーを短絡させないこと
短絡させた場合、爆発する危険があります。

バッテリーを分解しないこと
感電する危険があります。

バッテリーに水をかけないこと
引火爆発の原因となります。

バッテリーに衝撃を与えないこと
内部が衣服、皮膚、目に付着した場合、損傷、火傷、失明の原因になります。

危険物のある場所で充電しないこと
引火爆発する場合があります。



バッテリーに関する注意



5～40度の環境で充電すること
充電場所は涼しい場所でおこなってください。

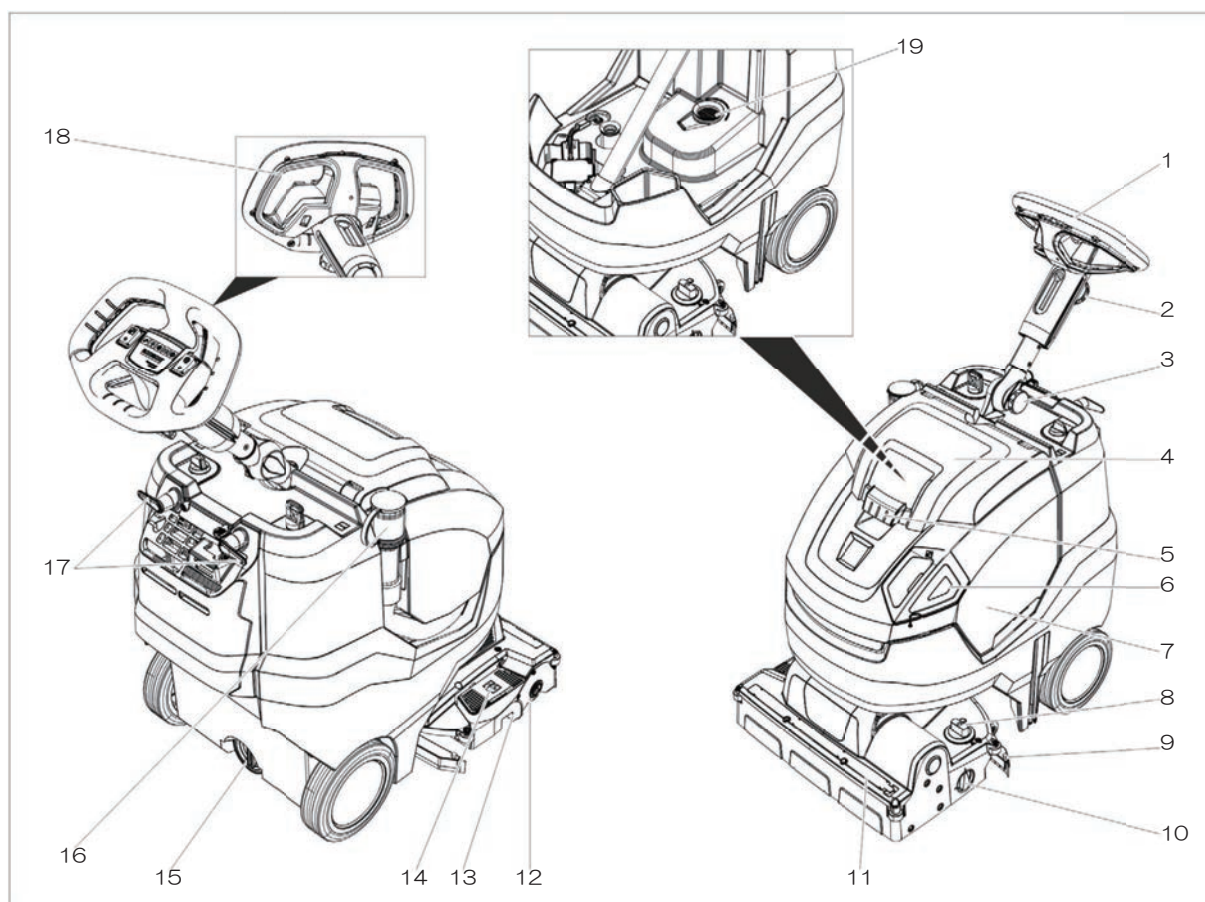
充電中のバッテリーを充電器から取り外さないこと
バッテリーの寿命を縮める場合があります。

専用充電器を使用すること
専用充電器以外で充電した場合バッテリーの寿命を著しく低下させます。

長期保管時は充電すること
1ヶ月以上使用しない場合は毎月1度必ず充電をおこなってください。

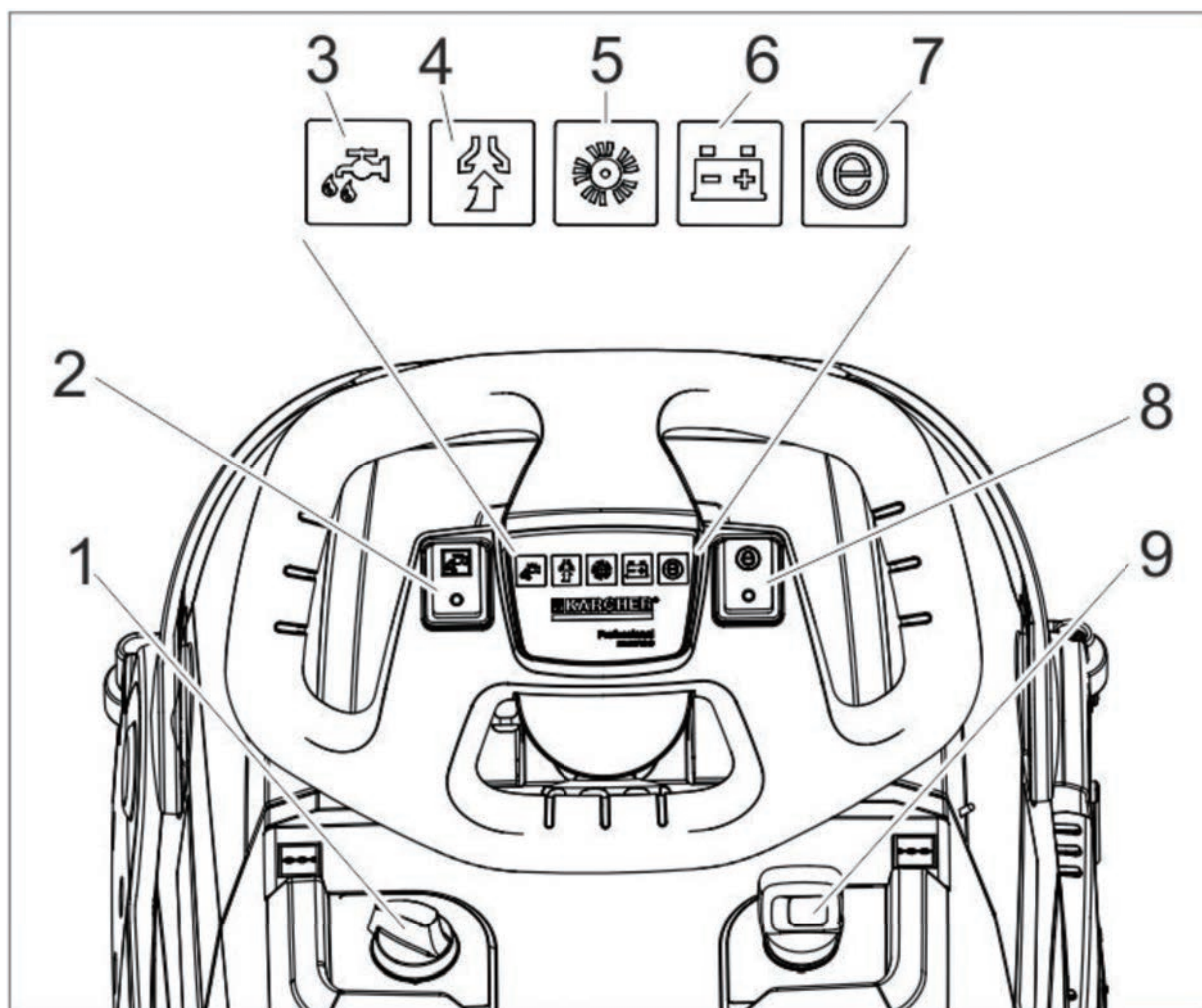
バッテリーは未使用でも自然放電し電圧が低下します。
使用前に充電を行なってください。

各部名称



1. ハンドル
2. ハンドル高さ調整ノブ
3. ハンドル固定ノブ
4. 汚水タンクカバー
5. 汚水タンクカバーロック
6. 洗浄水タンクキャップ
7. 洗浄水タンク
8. 面圧調整ダイヤル 1⇒4に回すごとに面圧が高くなります
9. スクイジー
10. 移動用キャスターダイヤル 0: キャスターを上げる、1: キャスターを下げる
11. 洗浄水ノズルカバー
12. ローラーブラシ
13. 粗ゴミ回収コンテナ
14. 吸引切り替えペダル
15. 洗浄水排水キャップ
16. 汚水排水ホース
17. 充電器用電源ケーブルフック
18. 作動スイッチ
19. 吸引フィルター

各部名称



1. 洗浄水量調整ダイヤル
2. 洗浄水スイッチ
3. 洗浄水ランプ 洗浄水スイッチ ON で点灯：ブラシ回転時に洗浄水を吐出します。
4. 吸引ランプ 吸引ペダル ON で点灯：汚水吸引が可能です。
5. ブラシランプ 作動スイッチ ON でブラシが回転します。
6. バッテリーランプ バッテリーの残量に応じて緑⇒黄色⇒赤の順にランプが点灯します。
7. エコモードランプ エコモードスイッチ ON で点灯：吸引力を抑えてバッテリー作業時間を長くします。
8. エコモードスイッチ
9. 電源スイッチ

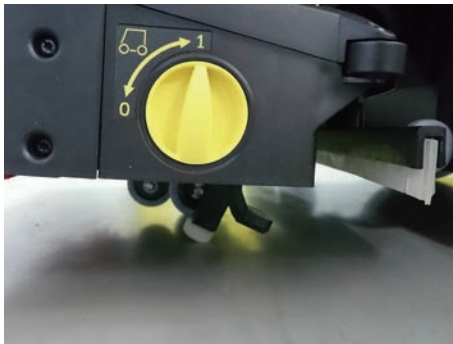
使用前の準備①

<ハンドルの組み立て>



1. ハンドル固定スクリューを緩めます。
2. ハンドルシャフトをまっすぐにして、がたつきが無いようにハンドル固定スクリューを締めます。

<本体の移動>



本体を移動する時は移動用キャスターを下ろし、ハンドルをしっかり握って押します。

※ 移動用キャスターを昇降する際は、本体を後方に傾けてブラシヘッド下部のスタンドを立てた状態にしてから、ダイヤルを回してください。

0：キャスターを上げる

1：キャスターを下げる

※ 清掃時はダイヤルを0の位置に合わせて移動用キャスターを上げてください。

<バッテリーの充電>



充電器用電源コードの電源プラグをコンセントに差し込み、バッテリーを充電します。

バッテリー充電方法の詳細はP17を参照してください。

使用前の準備②

＜ブラシの取り付け＞



1. 本体を後方に傾けてハンドルを左に 90° 回転し、ブラシヘッド下部のスタンドを立てます。
2. ブラシヘッドのブラシ取付口にブラシの取付口を合わせて差し込み、そのままブラシを上を持ち上げて装着カバーのくぼみにブラシの先端部分を押し込みながら合わせて装着します。

＜洗浄水タンクへの給水＞



1. 洗浄水タンクキャップを外します。
2. 清水を給水し、必要に応じて適切な洗浄剤を適正量入れてください。
※ 洗浄剤の希釈濃度を守ってください。
※ 発泡性の洗浄剤は使用しないでください。
3. 給水が終わったら洗浄水タンクキャップを戻します。

操作方法



1. ハンドルの高さを調整します。
※ ハンドル高さ調整ノブを緩めてハンドルを作業しやすい位置に合わせ、高さ調整ノブを締めて高さを固定します。
2. 洗浄水量調整ダイヤルを回し、洗浄水の水量を設定します。
※ 作業開始時は MIN の少し上くらいにダイヤルを合わせて、実際の吐出水量を見ながらダイヤルで調整してください。
※ エコモード設定時は通常モードよりも水量を少なくしてください。
3. ブラシヘッドの面圧調整ダイヤルのつまみを持ち上げて回し、ブラシの面圧を調整します。
※ ブラシヘッドが持ち上がっている状態にしてください。
※ ダイヤルの 1 から 4 に回すごとに面圧が高くなります。
※ 床面に対して面圧が高すぎると汚水の吸い残しが出る場合があります。
4. 洗浄モードを選択します。
※ エコモードスイッチで通常モードまたはエコモードを選択してください。エコモードが選択されると、エコモードランプが青色に点灯します。

<エコモード>

通常モードよりもブラシ回転スピードと汚水吸引力を抑えた設定になり、バッテリーの 1 回あたりの使用時間を延ばすことが可能です。

操作方法



※ 清掃作業を行う前に、移動用キャスターが下りている場合は移動用キャスターダイヤルを0の位置に合わせてキャスターを上げてください。

1. 電源スイッチを【I】に回して電源を入れます。
2. 洗淨水スイッチを押します。

※ 洗淨水スイッチをONにした場合、作動スイッチが作動した時に洗淨水ランプが点灯します。

※ 洗淨水の吐出を停止する場合は洗淨水スイッチを押します。洗淨水ランプが消灯します。

3. 吸引ペダルで汚水吸引のON/OFFを選択します。
 - ・ 吸引ON：吸引ペダルの後方（スクイジー側）を踏んでください。
 - ・ 吸引OFF：吸引ペダルの前方（ブラシ側）を踏んでください。

※ 吸引ONにした場合、作動スイッチが作動してバキュームモーターが作動中に吸引ランプが点灯します。バキュームモーターが停止すると吸引ランプは消灯します。

4. ハンドルと作動スイッチを握り、本体を前方に押し洗淨を行います。

※ 作動スイッチが握られるとブラシが回転し、ブラシランプが点灯します。エコモードスイッチで通常モードまたはエコモードを選択してください。

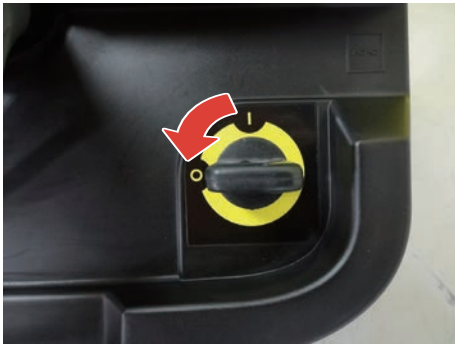
【注意！】

ブラシが回転すると本体が前進します。ハンドルをしっかり握って走行速度を調整してください。

※ ハンドルを180°回転させると後進しながら洗淨作業が行えます。ただし、ハンドルを回転する際はブラシが床面に接地した状態で行わないでください。

作業が終わったら

＜本体の電源を切る＞



1. 洗浄水スイッチがONになっている場合はスイッチを押してOFFにします。
※ 洗浄水スイッチをOFFにした後も、洗浄水タンクからブラシの洗浄水吐出口までに残っている洗浄水が出ることがあります。洗浄水スイッチをOFFにした後もしばらくの間、吸引を続けてください。
※ 床に残水がある場合は洗浄水スイッチをOFFにしてから残水を吸引してください。
2. 電源スイッチを【O】に回して電源を切ります。

＜汚水を排水する＞



1. 本体を排水設備のある場所まで移動し、汚水排水ホースを汚水タンクから外します。
※ 汚水タンクは本体から取り外してタンク単体で持ち運ぶこともできます。取り外しの際は汚水タンクのハンドルを引き上げてしっかりロックがかかっていることを確認してください。ロックがかかっていないとタンクが傾き、汚水がこぼれる場合があります。
2. 汚水排水ホース先端のキャップと蛇腹ホースの間の軟らかい部分を折り曲げて排水場所に近づけます。
3. キャップを開けて汚水を排水します。
※ 汚水タンク内の水量が多いと、勢いよく汚水が排水されます。折り曲げたホースを少しずつ戻して排水量を調整してください。
4. 汚水排水後は清水で汚水タンク内部を洗浄し、汚水排水ホースのキャップを閉めてホースを汚水タンクの固定位置に戻します。

＜排水作業が終了したら＞

使用の都度、清水でタンク内部を洗浄し、乾燥させてください。

※ 汚れたまま保管すると、悪臭が発生する場合があります。

<洗浄水を排水する>



1. 本体背面下部にある洗浄水排水キャップを開けます。
※ 必要に応じて清水でタンク内部をすすいでください。
2. 排水が終わったらキャップを閉めます。

<バッテリーの充電>



必要に応じて、バッテリーを充電します。
バッテリー充電方法の詳細は P17 を参照してください。

<本体の保管>



本体を後方に傾けてブラシヘッド下部のスタンドを立てた状態で保管してください。
※ ブラシやスクイジーが床面に接地した状態で保管されると変形の原因となり、次回以降の洗浄効果に影響が出ます。
※ ハンドルシャフトを折り畳むとより省スペースで保管することができます。

バッテリーの充電

工場出荷時のバッテリーは充電されていません。
ご使用前にバッテリーの充電を必ず実施してください。
100V15A のコンセントを単独で使用してください。



1. 本体背面の充電器用電源ケーブルをケーブルフックから外し、電源プラグをコンセントに差し込みます。
 2. 充電は自動で開始されます。充電中はバッテリーインジケータの“Charging”ランプがバッテリーの充電状況によって黄色の点滅から黄色の点灯に移ります。
 3. 充電が完了されるとバッテリーインジケータの“Full”ランプが緑色に点灯します。電源プラグをコンセントから抜き、充電器用電源ケーブルをケーブルフックに巻きます。
- ※ 充電中は本体の電源スイッチを入れても作動しません。



警告

専用充電器以外は使用しないこと
バッテリーや電源プラグは、絶対にぬれた手で触らないこと
金属片を充電器やバッテリーの端子に接触させないこと
電源プラグを抜く際は電源プラグを持ち引き抜くこと



注意

短時間の使用ごとに充電を行うことは避けてください。
バッテリー本来の寿命が極端に短くなる原因となります。



充電器を使用しない場合
電源プラグをコンセントから抜いてください。

メンテナンス



注意 必ず電源スイッチを切ってください。
汚水タンク、洗浄水タンクの水を排水してください。
充電器用電源ケーブルはコンセントから抜いてください。

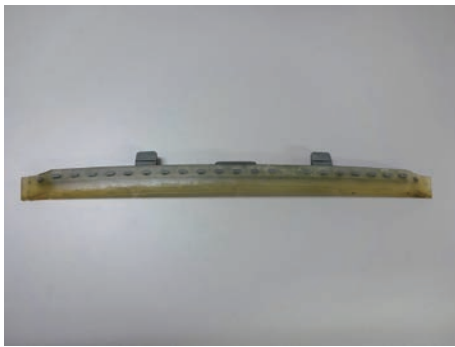
<本体のお手入れ>

ぬるま湯か中性洗剤に浸した柔らかい布をかたく絞って拭いてください。
その後乾いた柔らかい布で洗剤が残らないように拭き取ってください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、殺虫剤、調髪用スプレー等をかけないでください。
破損、変質の原因となります。

<主なメンテナンス内容とスケジュール>

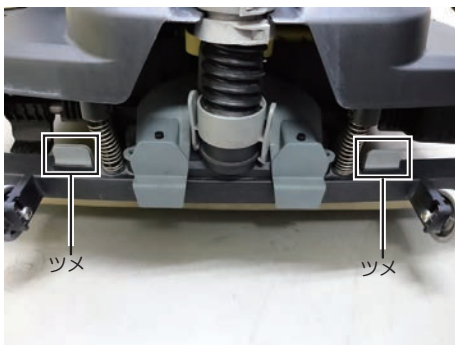
点検箇所	点検項目および実施作業	点検頻度		
		作業ごと	週1回	月1回
汚水タンク	・汚水タンクの排水	●		
	・汚水タンク内部のすすぎ	●		
汚水タンクカバー	・汚水タンクカバーの汚れの有無 ⇒汚れている場合は清水で洗ってください。	●		
	・シールの変形、破損の有無 ⇒変形、破損している場合は新品に交換してください。			●
スクイジー	・スクイジーゴムの汚れの有無 ⇒汚れている場合は清水で洗ってください。	●		
	・スクイジーゴムの摩耗、破損の有無 ⇒摩耗、破損している場合は新品に交換してください。	●		
	・スクイジー吸引口の詰まりの有無 ⇒詰まりがある場合は取り除いてください。	●		
粗ゴミ回収コンテナ	・粗ゴミの有無 ⇒ゴミは廃棄し、汚れている場合は清水で洗ってください。	●		
ブラシまたはパッド	・汚れ、異物の有無 ⇒汚れている場合は洗ってください。異物が絡まったり、挟まったりしている場合は取り除いてください。	●		
	・摩耗、破損の有無 ⇒摩耗、破損している場合は新品に交換してください。	●		
ブラシヘッド	・洗浄水吐出部分の汚れ、詰まりの有無 ⇒汚れや詰まりがある場合は清水で洗い流してください。		●	
洗浄水フィルター	・汚れ、詰まりの有無 ⇒汚れや詰まりがある場合は清水で洗い流してください。		●	
吸引フィルター	・汚れ、詰まりの有無 ⇒汚れや詰まりがある場合は清水で洗い流してください。		●	

ケルヒャーによる有償点検も実施しております。
詳細はお近くの営業拠点までお問い合わせください。



<スクイジー>

- スクイジーゴムに汚れが付着している場合は清掃してください。
- スクイジーゴムが摩耗、破損している場合は新品と交換してください。
※ スクイジーゴムは前後と表裏がありますので交換の際はご注意ください。
- 吸引口に異物が詰まっている場合は取り除いてください。



<スクイジーの取り外し方>

1. 吸引ペダルを踏んで吸引 ON の状態にしてスクイジーを下げ、本体を後方に傾けてハンドルを 180° 回転し、ブラシヘッド下部のスタンドを立てます。
2. スクイジーのツメを左右それぞれつかみ、下に押し込んでスクイジーを引き抜きます。



<スクイジーの取り付け方>

1. スクイジーゴムの両端をつかみ、スクイジーホルダーの下からスクイジーのツメとスクイジーホルダーの口が合うように差し込みます。
2. スクイジーのツメが完全にロックされるまで、スクイジーをスクイジーホルダー側へ押し上げます。



<ブラシまたはパッド>

- ブラシに絡みついた毛やひも状のゴミが付着している場合は取り除いてください。
- 汚れが強い場合はブラシヘッドからブラシまたはパッドを取り外し、洗い流してください。パッドはパッドシャフトに装着した状態で表面を洗い、高さが均一になるように整えてから陰干ししてください。
- 摩耗して短くなっている場合は新品のブラシまたはパッド交換してください。ブラシの交換目安は長さが 10mm 程度です。



<粗ゴミ回収コンテナ>

- ブラシヘッド側面から粗ゴミ回収コンテナを引き出し、ゴミが溜まっている場合は廃棄してください。
- 汚れが付着している場合は清掃してください。



<汚水タンクカバー>

- カバー内側に汚れが付着している場合は清掃してください。
- フロートがスムーズに上下するか確認してください。
- シール（ゴムパッキン）が変形や摩耗していないか確認してください。



<洗浄水ノズル>

- ブラシヘッドの洗浄水ノズルカバーを外し、吐出部分に汚れや詰まりがある場合は清掃してください。



<洗浄水フィルター>

- 洗浄水排水キャップを外して洗浄水フィルターを引き出し、フィルターに汚れや詰まりがある場合は清掃してください。



<吸引フィルター>

- フィルターに汚れや詰まりがある場合は清掃してください。

トラブルシューティング

＜ハンドルのランプ点滅によるトラブルと対策＞

インジケータランプの状態	原因	対策
ブラシランプがオレンジに点滅	ブラシモーターのオーバーヒート	⇒ 電源を切って数分間置いてから再度電源を入れてください。
	ブラシの回転が阻害されている	⇒ ブラシやパッドに異物が絡まったりはさまったりしている場合は取り除いてください。
吸引ランプがオレンジに点滅	吸引モーターのオーバーヒート	⇒ 電源を切って数分間置いてから再度電源を入れてください。
バッテリーランプが赤に点滅	充電異常	⇒ 電源プラグをコンセントから抜き、10秒ほど置いてから再度電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ⇒ 改善されない場合はケルヒャーサービスフロントへご連絡ください。
エコモードランプが青に点滅	バッテリー容量が低下している	⇒ バッテリーを充電してください。

＜ハンドルのランプ点滅以外のトラブルと対策＞

問題	想定される原因	対策
本体が動かない	バッテリーが充電されていない	⇒ バッテリーを充電してください。
	バッテリーの寿命	⇒ バッテリーを交換してください。
	電源スイッチが入っていない	⇒ 電源を入れてください。
	自己診断エラー	⇒ 電源を切って3秒ほど置いてから再度電源を入れてください。
洗浄水が十分に出ない	清水の量が不足している	⇒ 清水タンクに清水を給水してください。
	洗浄水スイッチがOFF	⇒ 洗浄水スイッチをONにしてください。
	洗浄水吐出量が少ない	⇒ 洗浄水調整ダイヤルを回して吐出量を調整してください。
	ノズルが詰まっている	⇒ ブラシヘッドのノズルカバーを外し、ノズルを清掃して詰まりを取り除いてください。
	清水フィルターが詰まっている	⇒ 清水フィルターを清掃して詰まりを取り除いてください。
汚水が十分に吸引されない	汚水タンクカバーがしっかり閉まっていない	⇒ 汚水タンクカバーがしっかり閉まっているか確認してください。 ⇒ 汚水タンクカバー内側のシールが変形、破損している場合は交換してください。
	汚水タンクが満水	⇒ 汚水を排水してください。
	汚水排水ホースのキャップが開まっていない	⇒ 汚水排水ホースのキャップをしっかりと閉めてください。
	吸引フィルターが詰まっている	⇒ フィルターを清掃して詰まりを取り除いてください。
	吸引ペダルが下がっていない	⇒ 吸引ペダルを下げてください。
	スクイジーゴムが摩耗している	⇒ 新しいスクイジーゴムに交換してください。
	吸引ホースに異物が詰まっている	⇒ 異物を取り除いてください。
	吸引ホースが緩んでいる	⇒ スクイジーの吸引口にしっかり差し込んでください。
洗浄結果が良くない	移動キャスターが出ている	⇒ 移動キャスターを格納してください。
	面圧が適切でない	⇒ 面圧を調整してください。
	ブラシ、パッド、洗浄剤が合っていない	⇒ 床面や汚れの状態に合わせて適切なものを使用してください。
	ブラシまたはパッドが摩耗している	⇒ 摩耗している場合は交換してください。
ブラシまたはパッドが回転しない	作動スイッチが握られていない	⇒ ハンドルと一緒に作動スイッチを握ってください。
	面圧が合っていない	⇒ 面圧を調整してください。
	異物が絡まったり挟まったりしている	⇒ 異物を取り除いてください。
	ブラシモーターのオーバーヒート	⇒ モーターが過熱している場合は冷めるまで時間をおいてください。電源を切って数秒置いてから再度電源を入れてください。

仕様

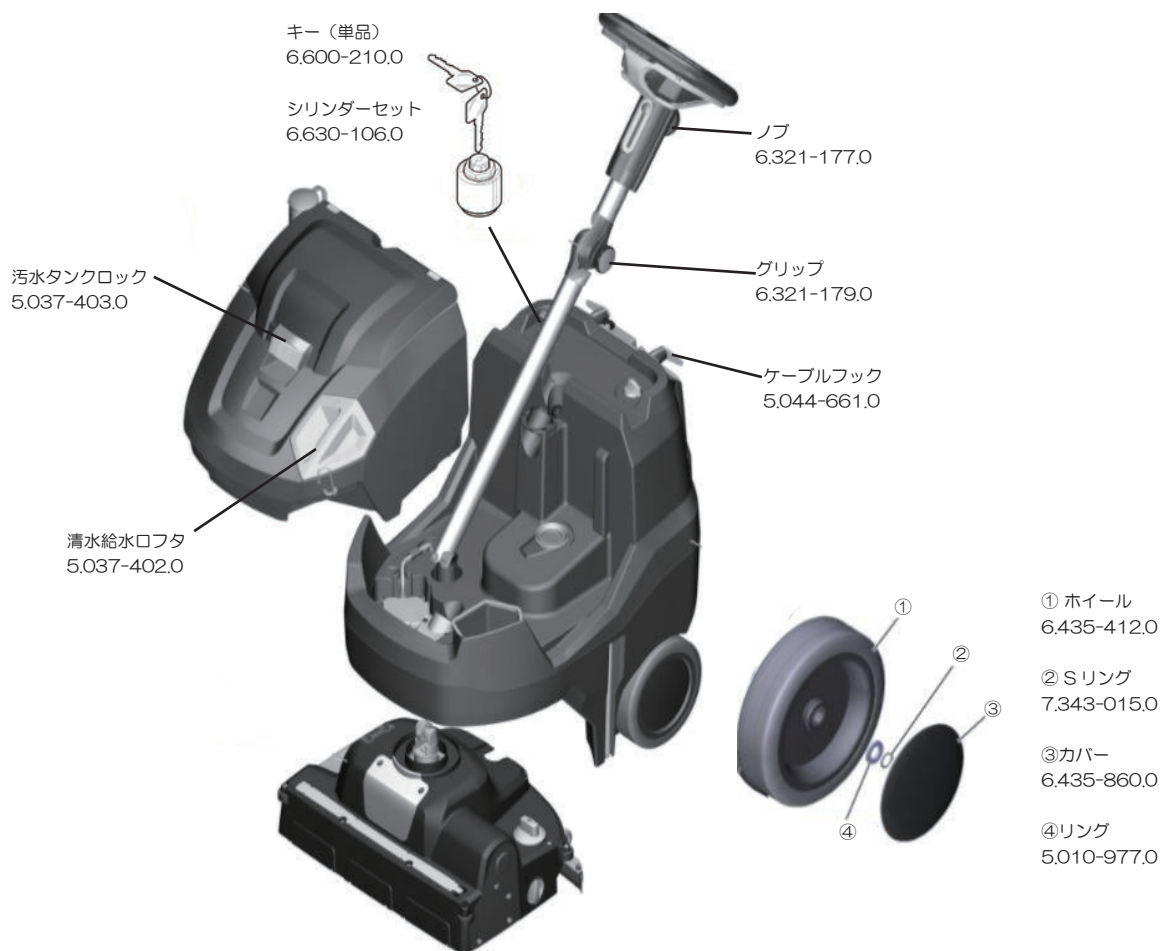
BR 45/22 C Bp	
動力	リチウムイオンバッテリー 25.2 V × 2
清掃能力	1,800 m ² /h
タンク容量 (洗浄水 / 汚水)	22 / 22 L
清掃幅	450 mm
吸引幅	500 mm
吸引風量 (通常/エコモード)	20 / 15 kPa
吸引圧力 (通常/エコモード)	8 / 5 kPa
ブラシ回転数 (通常/エコモード)	1,050 / 750 rpm
騒音値	67 dB (A)
質量 (バッテリー含む)	55 kg
寸法 (長さ×幅×高さ)	780 × 530 × 1,080 mm
最高給水温度	50 °C
使用可能環境温度	2~40 °C
連続稼働時間 ※ (通常/エコモード)	約 90 / 120 分

※新品バッテリー使用時。使用環境や状況によって変動します。

標準装備品	
ローラーブラシ (標準、赤)	1 本
スクイジーセット	1 式
バッテリー (本体に内蔵)	2 個

仕様は予告無く変更される場合があります。

補修部品



部品名		部品番号	
スクイジー	ホルダー	5.037-382.0	
	スクイジーゴムセット (耐油)	4.037-097.0	
	スクイジー用ホイール (2ヶ入)	4.037-057.0	
ローラーブラシ	標準	赤	4.762-392.0
	ソフト	白	4.762-405.0
	ハード	緑	4.762-407.0
	ベリハード	黒	4.762-408.0
	凹凸	オレンジ	4.762-406.0
ローラーパッド	ローラーパッドシャフト		4.762-413.0
	ミディアム	赤	6.369-453.0
	ハード	緑	6.369-452.0
	ソフト	黄	6.369-451.0
マイクロファイバー	ローラーパッドシャフト		4.762-413.0
	マイクロファイバーローラー		4.114-009.0
給水ホース			6.680-124.0

お問い合わせ先

<業務用製品コールセンター>

業務用製品の故障、修理についてのお問い合わせは、
業務用製品コールセンターへご連絡ください。

受付時間：月～金 AM9：00～PM5：00
(祝祭日、当社休日を除く)

TEL：045-777-7410

FAX：045-438-1320

ユーザー登録・保証

ユーザー登録をお願い致します。ケルヒャー ジャパン株式会社では、十分なアフターサービスを提供するために、当社業務用製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。



＜ユーザー登録をいただいたお客さま限定＞
ご購入日から 1 年間の保証期間を
ご購入から 2 年間に延長いたします。

そのほか、お得なキャンペーンや新製品のご案内をお送りします。ぜひご登録ください。

＜ユーザー登録方法＞

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトからご登録ください。

サービス - 業務用製品ユーザー登録

- ご購入から30日以内にご登録ください。
- ご登録には製品名とシリアルナンバー（製造番号）が必要です。
2台以上ご購入いただいた場合も1台ずつご登録ください。
- S/N：x x x x x x の数字がシリアル番号です。

＜保証＞

保証規定については、同梱の保証書をご確認ください。

弊社 Web サイトで最新の情報を入手頂き、お問い合わせください。

＜お問い合わせ先＞

ケルヒャー ジャパン株式会社 業務用製品コールセンター

TEL：045-777-7410

登録情報について

お客様にご登録いただいた個人情報には第三者に提供することはありません。

尚、ユーザー登録情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

当社の個人情報保護の取り組みについては、ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトでご覧いただけます。

修理

修理のご用命は弊社ホームページをご覧ください、
申し込みフォームからご依頼ください。

https://www.kaercher.com/jp/service/support_pro/repair_menu.html

この取扱説明書の製品は、「中・大型機」になります。
弊社支店への持ち込み修理と出張修理サービスが対象です。
※修理費用については予告なしに変更する事があります

お電話での修理のお問い合わせは
業務用製品コールセンター

受付時間 9：00～17：00

月曜日～金曜日（祝日、当社休日を除く）

TEL：045-777-7410

リチウムイオン電池の廃棄

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください。

リチウムイオン電池の寿命が近づくと、使用時間が短くなります。※ 1

その際は、弊社あるいは機械をお求めの販売店から新しい電池を購入してください。

また、使用済みの電池についてはリサイクルボックスを設置している最寄りのリサイクル協力店（電気量販店など）、または特定の回収窓口へお持ちください。※ 2



弊社仙台事業所、東京支店、あるいは大阪支店でもリサイクル電池の回収を承っております。

ご不明な点がございましたら、
業務用製品コールセンターまでお問い合わせください。

※ 1：使用状況により寿命は異なります。

※ 2：リチウムイオン電池は、修理・交換出来ません。

<最寄りのリサイクル協力店について>

最寄りの協力店については、一般社団法人 JBRC ホームページをご参照ください。
<http://www.jbrc.com>